

令和4年12月 斐伊川水系水質情報

令和4年12月(宍道湖5日・中海8日採水)								単位:mg/l(Chl-a: µg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	3.7	△	平年並み	3.4	△	平年並み	4.4	△	平年並み
全窒素	上層	0.54	△	平年並み	0.41	△	平年並み	0.54	△	平年並み
全リン	上層	0.042	△	平年並み	0.046	△	平年並み	0.055	△	平年並み
Chl-a	上層	6.2	○	良 好	15	△	平年並み	22	△	平年並み
塩化物イオン	上層	4,800	☆	かなり高い	13,600	×	やや高い	11,800	×	やや高い
	下層	4,920	×	やや高い	16,300	△	平年並み	13,300	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.3		平年並み	9.4		平年並み	12.2		平年並み
	下層	9.8		平年並み	6.4		平年並み	9.8		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.0	横ばい	4.0	下降	5.5	やや下降
全窒素	上層	0.54	横ばい	0.39	横ばい	0.43	やや上昇
全リン	上層	0.033	横ばい	0.043	横ばい	0.056	横ばい

宍道湖の透明度は2.6mから3.6mと上昇し、先月と同様に非常に良好。中海の透明度は2.5mから2.7mと横ばいで、平年並み。米子湾の透明度は1.8mから2.1mとやや上昇し、平年並みになっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値	↑		
10年間平均値	↑	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	↓		ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。
	↓	○	<良好>
平均値-標準偏差値の2倍	↓		ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。
	↓		<やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり良好>
	↓		<かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ99.7%

